

## 世界経済論 I World Economy1

2 単位 (選択) 3 年 (前期)  
水島 多喜男・教授 / 社会創生学科

【授業目的】 国際的な経済関係は、その歴史的構造のもとでさまざまな問題点を生み出し、その問題点の理解や問題点への対処を巡ってさまざまな議論を引き起こしてきた。講義では、この歴史構造と議論にかかわる基本的論点の整理を行う。

【授業概要】 世界経済 (国際経済) の歴史と理論

【キーワード】 貿易理論, 学説史, 開発政策, 政治経済学

【到達目標】 学説史, 学説, 現状に係わる論点の理解。

【授業計画】

1. 産業資本主義以前の世界経済 (遠隔地貿易と重商主義)
2. 自由貿易論の系譜 (1)(Adam Smith の時代と貿易論)
3. 自由貿易論の系譜 (2)(D.Ricardo の時代と貿易論)
4. 自由貿易論の系譜 (3)(J.S.Mill/A.Marshall の時代と貿易論)
5. 世界経済構造の批判的理解 (1)(K.Marx の「プラン」後半体系)
6. 保護貿易論の系譜 (1)(途上国の TCC 批判: ドイツ歴史学派)
7. レニンは『帝国主義論』: 世界大戦の原因
8. 「相対的安定期」・1929 年世界恐慌と「ブロック経済」
9. 自由貿易帝国主義論: レニンは『帝国主義論』批判
10. (通常上記の項目は 1 回で終わらない。以下の時間は延長の場合に使用する。)

【成績評価】 筆記試験

【再試験】 なし

【教科書】 講義中に配付する資料を用いる。

【参考書】 参照すべき図書は、適宜指示する。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220351>

【連絡先】

⇒ 水島 (2203, 088-656-7188, mizushim@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 授業終了後)